L-CAST セミナー参加特典

既存サイトのコンテンツをノート機能で

コンテンツ乗り換えガイド



©Social Databank, Inc.

目次

1. L-CASTノートに乗り換えるメリット
2. 乗り換えが向いているケース・併用を検討したいケース
3. 既存ツールの構造をL-CASTでどう置き換えるか
4. 既存コンテンツの棚卸し方法
5. 講座ホーム・各章ページ・動画・資料の移行手順
6. 閲覧条件とLINEログインの設定方法
7. 公開前チェックと既存受講生への切り替え案内

©Social Databank, Inc.

教材サイトの運用でこんな不便はありませんか？



- LINEと受講生情報がつながっておらず、**案内時の確認が必要**
- 購入者や受講状況に応じて、**見せる教材を変えるのが大変**
- 教材を見た人・見ていない人への**LINEフォローがしづらい**
- 会員限定コンテンツの**閲覧権限を設定・変更するのが手間**
- WordPressや外部ツールの**保守・設定に手間がかかる**
- 教材ページの**作成や更新に時間がかかる**

L-CASTノート機能なら、Lステップの顧客データを使って、
教材の出し分け・閲覧管理・LINEフォローまでつなげて運用できます

©Social Databank, Inc.

特に乗り換えをおすすめするケース

- LINEを教材・特典・講座ページの入口にしたい
- Lステップのタグや回答内容に応じて、見せる教材を変えたい
- 購入者や受講状況に応じて、閲覧できる内容を変えたい
- 教材を見た・見ていないに応じて、LINEフォローを変えたい
- 教材提供と顧客管理をつなげて運用したい

当てはまる項目が多いほど
L-CASTノートの特徴を活かしやすい

©Social Databank, Inc.

こんな場合は、完全移行でなく併用も検討

- 複雑な階層構造の学習管理システムが必要
- テスト・採点・進捗管理など、高度な学習管理が必要
- 独自デザインや細かなCSS調整を重視している
- 既存サイトに多くの会員情報や決済連携が組み込まれている

L-CASTノートは、Lステップと連携した
教材提供や閲覧管理を重視したい方におすすめです

©Social Databank, Inc.

教材サイトの構造をL-CASTノート用に組み替える

一般的な教材サイト	ノート機能のサイト
コースTOP	講座ホーム用ノートページ
カテゴリ・章	各章・セクション用ノートページ
動画	Vimeo /YouTube埋め込み
PDF・資料	ノート内にリンク／資料ページを作成
進捗状況	閲覧履歴やLステップ連携で把握

L-CASTノートでは、講座ホーム用ページを入口に
各章・セクションのノートページをリンクでつないで受講生サイトを作成

©Social Databank, Inc.

Lステップの条件に応じて見せるページを変えられる

Lステップの条件を使って、必要な人に必要な教材ページだけ公開

Lステップ顧客データ
タグ・回答・登録日など

▶

閲覧条件
Lステップカスタム検索

▶

閲覧できるページが変わる

設定できることの例

- 購入者だけに本編ページを公開
- セミナー参加者だけに特典ページを公開
- 登録から7日後に次の章を開放
- コース別に見せる教材ページを変える
- 未受講者にはリマインド、受講済みの人には次の案内を送る

©Social Databank, Inc.

L-CASTノートは「1ページ＝独立したノート」

各ツールのページ構造の違い

L-CASTノートは、1ページごとに独立して作成するシンプルな構成

コース配信専用ツール	Notion	WordPress	L-CASTノート
コース ＞カテゴリ ＞レッスン	親ページ ＞子ページ	固定ページ・投稿 メニュー	各ページが独立 フォルダは管理者側の整理用

ノート機能ページのイメージ

目次



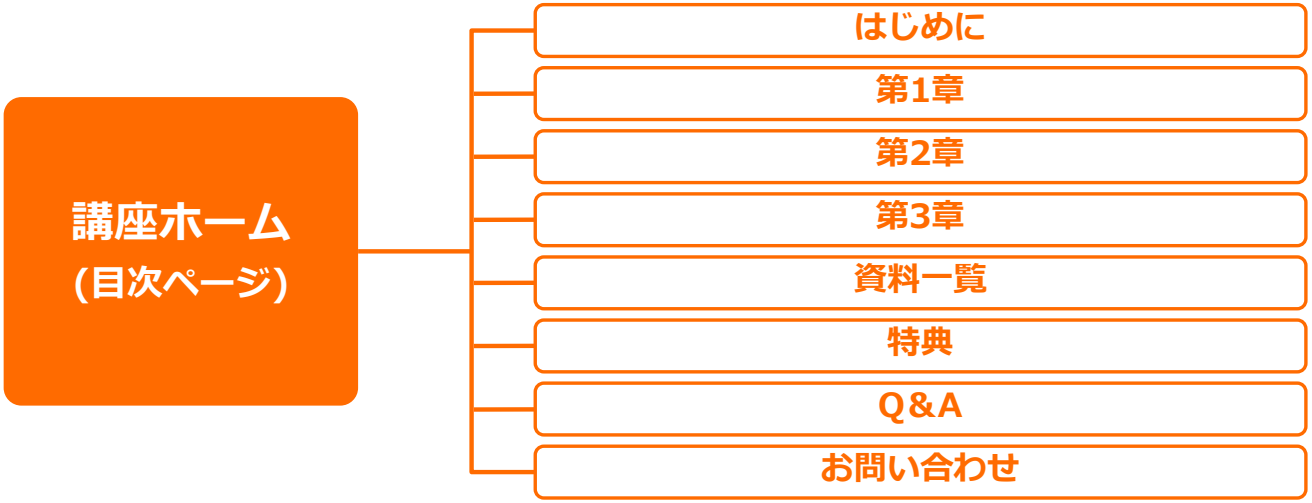
各章・セクションページ



ノートページは、各ページが独立しているため、「講座ホーム用ページ」を目次として作成。
そこから各章・セクションのノートページへリンクし、受講生が順番に進める構成にします。

©Social Databank, Inc.

講座ホームを中心に、各ノートをリンクでつなぐ



- ホームは「学習する場所」ではなく「迷わず進むための入口」
- 各章ページから前へ／ホームへ／次へで移動できるようにする
- リッチメニューから講座ホーム・特典・Q&Aへ直接アクセスできるようにする

受講生が迷わない導線を、最初に決めてから作り始める

©Social Databank, Inc.

迷わず進める移行手順

STEP 0
既存教材を
棚卸しする

STEP 1
L-CASTでの
置き換え方を決める

STEP 2
フォルダと
ノート一覧を作る

STEP 3
講座ホームを作る

STEP 4
各章ページを
移行する

STEP 5
動画・資料を
移行する

STEP 6
閲覧条件を
設定する

STEP 7
リンク導線を
整える

STEP 8
公開前チェックを
行う

STEP 9
既存受講生へ
切り替え案内をする

**STEP0の棚卸しから順を追って作業することで
スムーズに移行できます**

©Social Databank, Inc.

STEP 0 ｜
まず、今ある教材を一覧化します

棚卸しする項目

コース名	カテゴリ	レッスン名	本文
動画URL	PDF・ワークシート・特典	Q&A	閲覧対象者
公開タイミング	完了条件	現在のURL	移行判断

移行判断は4択で決める

移す	統合する	削除する	外部のまま残す

付録Aのシート形式で書き出すと、そのまま移行チェックリストとして使えます
判断の基準は付録Bにまとめています

作りながら移すのではなく、
先に全体を見える化すると移行漏れを防げます

©Social Databank, Inc.

STEP1 | 既存サイトの要素を、ノートでの役割に置き換える

元の要素	L-CASTノートでの置き換え方
コースTOP	講座ホーム
カテゴリ	章タイトル・章ごとのまとまり
レッスン	各ノートページ
動画	YouTube/Vimeo埋め込み
PDF・資料	ノート内リンク・資料ページ
完了ボタン	学習完了リンク（Lステップ流入経路活用）・タグ付与などの代替運用
進捗ステータス	閲覧履歴・タグ・シナリオ条件などで把握
サイドバー	講座ホーム・ページ下部ナビ・リッチメニュー

※ 進捗バーや完了ボタンは、ノート機能とLステップを使った運用です

©Social Databank, Inc.

STEP2 | 1講座＝1フォルダで、作るノートを先に決める

フォルダとノートの並べ方(例)

- 01：講座TOP
- 02：はじめに
- 03：第１章
- 04：第２章
- 05：第3章
- 06：資料一覧
- 07：特典
- 08：Q&A

- フォルダは管理者側の整理用
- 受講生にはフォルダ階層は見えない
- 01_講座TOP、02_はじめに…のように番号をつけて並び順を固定する
- 先に必要なノートを一覧化してから作る

最初にページ構成を決めておくと、
後からリンク設計がしやすくなります

©Social Databank, Inc.

STEP3 | 最初に、教材全体の入口となる「講座ホーム」を作る



講座ホームに置くもの

- 講座名
- この講座について
- 受講の進め方
- カリキュラム一覧
- 資料一覧
- 特典
- Q&A
- お問い合わせ

受講生が見るのはスマホの1画面
全体が分かり、行きたいページへ1タップで進める形にする

講座ホームができた時点で、
移行の全体像が受講生に伝わる状態になる

©Social Databank, Inc.

STEP4 | 各レッスンは、1ページずつノートへ移行します

1ページの推奨構成

01 タイトル

02 このレッスンで学ぶこと

03 動画

04 補足解説

05 ワーク

06 まとめ

07 前へ / ホームへ / 次へ

※ 動画の前後に「学ぶこと」と「まとめ」を置くと
受講生が自分で進めやすくなります

長いページにするより、
受講生が迷わず進める単位でページを分けます

©Social Databank, Inc.

STEP5 | 動画はYouTube または Vimeoで埋め込みます

- ノートに動画ファイルを直接アップロードするのではなく、YouTubeまたはVimeoを使う
- 無料・ライトな教材はYouTubeでも運用しやすい
- 有料講座や保護重視の教材はVimeo有料プランも検討する
- PDFやワークシートは資料ページやリンクで整理する

動画教材そのものの保護を重視する場合は、Vimeoのご利用を推奨します

用途	YouTube	Vimeo
手軽さ	高い	中
コスト	低い	有料プランあり
コンテンツ保護	限界あり	埋め込み先制限などを使いやすい
向いている用途	無料教材・ライトな配信	有料教材・保護重視の講座

※ 動画の公開範囲・埋め込み設定は、必ず公開前に確認してください

©Social Databank, Inc.

STEP6 | Lステップの条件を使って、ページごとに閲覧者を設定する

ページの閲覧条件
(Lステップのカスタム検索)

- 条件に合う人 ▸ **本編ページを表示**
- 未ログイン ▸ **LINEログインを案内**
- ログイン済・閲覧条件対象外 ▸ **閲覧不可 アクセス権限なし**

- タグ、回答内容、登録からの経過日数などで条件を作る
- ページごとに「誰が見られるか」を設定する
- 対象者・対象外の両方で必ずテストする

©Social Databank, Inc.

STEP7 | どのページにいても、次に進める状態にする



ページ間の導線（ノートページ）

- ホーム ▸ 各章
- 各章 ▸ 前の章／講座ホーム／次の章
- 各章 ▸ 必要な資料
- ホーム ▸ 特典／Q&A／お問い合わせ

LINE側からの入口（Lステップ）

- リッチメニュー
- 講座ホーム
- 特典
- Q&A

リッチメニューから
講座ホーム・特典・Q&Aへ
直接アクセスできるようにする

L-CASTノートでは、
リンク設計がそのまま受講体験になります

©Social Databank, Inc.

既存教材は、AIでL-CAST向けMarkdownに整えられます



L-CASTノートはMarkdown形式に対応しているため、
既存の本文をAIで整形してから貼り付けると、移行作業を時短できます

移行用プロンプト例

以下は現在Notionで使っている教材本文です。
内容は削らず、L-CASTノートに貼り付けられるMarkdown形式に変換してください。

条件：
・見出しは ## から始める
・スマホで読みやすいように段落を短くする
・箇条書きを適切に整理する
・ワーク、補足、まとめが分かるように見出しをつける
・タイトルは本文に含めず、別途タイトル欄に入力する前提にする

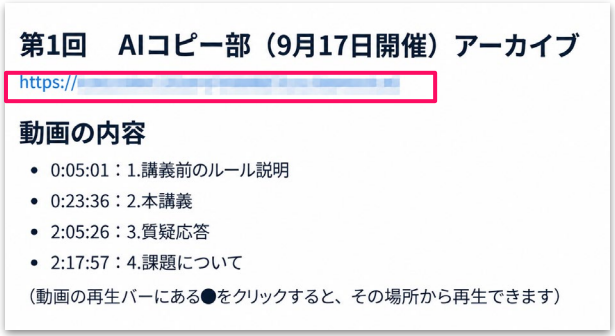
元の本文：（ここに既存教材本文を貼る）

©Social Databank, Inc.

動画教材を移行する際の注意点

- AIが出力したMarkdownを貼り付けると、
  「動画URL」「動画を見る」というリンク表記になる場合があります。

- その場合は、「動画URL」「動画を見る」のリンク表記を削除し、
  動画URLをそのままノートページに貼り付けてください。
  ノートページ内に動画が表示されます。





Vimeo動画の
設定変更も可能です



©Social Databank, Inc.

乗り換えたページ例
notionサイトからノートページへ移行



講座ホーム



セクションページ



©Social Databank, Inc.

公開前に、受講生目線で最後まで確認する



- [ ] 動画が正常に再生できる
- [ ] リンク切れがない
- [ ] ホームへ戻れる
- [ ] リッチメニューのリンク先が正しい
- [ ] 閲覧条件が正しく設定されている
- [ ] Q&A・お問い合わせ先が分かる
- [ ] スマホで文字や画像が見やすい
- [ ] 次の章へ進める
- [ ] ホームから全ページにたどり着ける
- [ ] 資料・特典が開ける
- [ ] 対象者は閲覧でき、対象外の人は閲覧できない
- [ ] YouTube / Vimeo側の公開範囲が意図どおり

初めて見る受講生でも、説明なしで最後まで進めますか？

©Social Databank, Inc.

作って終わりではなく、
受講生への案内まで設計する

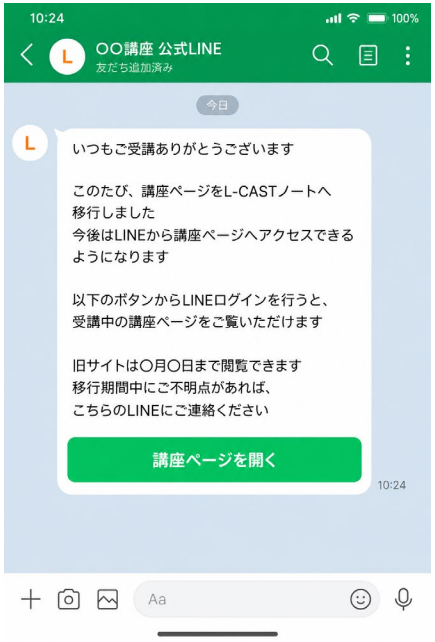


1. 新しい講座ホームのURLを用意する
2. 既存受講生へ切り替え日を案内する
3. LINEログインの手順を案内する
4. 一定期間は旧サイトと並行運用する
5. 問い合わせ導線を用意する
6. 問題がなければ旧サイトを終了する

乗り換え時は、教材ページよりも
「受講生が迷わない導線設計」が重要です

©Social Databank, Inc.

切り替え時は、案内文もセットで準備しておきます



案内文例

〇〇様
いつもご受講ありがとうございます。
△△△△事務局です。

このたび、講座ページをL-CASTノートへ移行しました。
今後はこちらのLINEから講座ページをご覧いただけます。

下記ボタンからLINEログイン後、新しい講座ページをご確認ください。

旧サイトは〇月〇日まで閲覧可能です。
ご不明点は、このLINEへご連絡ください。

案内文・切り替え日・問い合わせ先の3点を、公開前にセットで用意する

©Social Databank, Inc.

L-CASTノートへの乗り換えは、教材を移すだけではありません

1. 既存教材を棚卸しする
2. L-CASTでの置き換え方を決める
3. 講座ホームを中心に導線を作る
4. 動画・資料・閲覧条件を整える
5. LINEログインとLステップ条件で見せる相手を設計する
6. 公開前に受講生目線で確認する
7. 既存受講生へ迷わないように案内する

L-CASTノートは、単に教材サイトを作る機能ではなく
LINE上の顧客データとつながった会員限定コンテンツを作る機能

©Social Databank, Inc.

ノート機能　ページ作成動画



©Social Databank, Inc.

教材サイトづくりのコツ＆Q&A

Q ノート機能で現在対応していない設定はありますか？

A 文字色・サイズ、アコーディオン、複製、公開終了日時の指定はできません。
※閲覧終了はLステップ連携で設定可能です。

Q 教材サイトらしくデザイン性を高める方法はありますか？

A 見出しを画像にすると、デザイン性を高められます。
色やアイコンを統一すると、教材サイトらしくきれいに仕上がります。

Q 複数のノートページを効率よく作るコツはありますか？

A ノートの複製はできないため、共通する文章や構成をテンプレート化して
おくと、ページ作成がスムーズです。

©Social Databank, Inc.

オンライン教材の提供・運用を、L-CASTノート機能で



- 文章・画像・動画を組み合わせて、
  教材・講座ページ・FAQ・会員限定ページを作成
- LINEログインとLステップの顧客情報を使って、
  見せる人を自由に制御
- 教材閲覧後のLINEフォローまで一体で設計
- 誰が、いつ、どのページを見たかを確認し、
  その後の配信やサポートに活用

L-CAST

月額 14,960円（税込）

初期費用 0円

14日間無料（初回契約のみ）

契約期間の縛りなし

L-CASTの利用にはLINE公式アカウントとLステップの契約が必要です
Lステップはどのプランでもご利用が可能です。

©Social Databank, Inc.

付録A｜移行用棚卸しシート例

この10項目をスプレッドシートに写して、既存教材を1行ずつ埋めていく

コース名	カテゴリ	レッスン名	現在のURL	動画URL	資料	閲覧対象	公開条件	移行判断	備考

先に全部の行を埋めてから、移行作業に入る

©Social Databank, Inc.

付録B｜移行判断の基準

移す	現在も使っていて、L-CAST上で見せたい教材
統合する	内容が重複している、または1ページにまとめた方が分かりやすい教材
削除する	古くなっている、今後使わない教材
外部のまま残す	高度な学習管理すステム機能、SEO、既存会員管理などの理由で外部サイトに残す教材

©Social Databank, Inc.

付録C｜閲覧条件の設計例

見せたい対象	条件例	見せるページ
講座購入者	購入者タグあり	本編ページ
セミナー参加者	参加者タグあり	特典ページ
登録7日後の人	登録から7日経過	第２章
特定回答者	回答フォームで 「応用編に興味あり」	応用編ページ
未受講者	閲覧履歴なし	リマインド導線

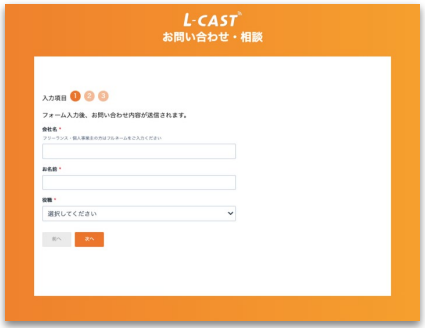
条件は「誰に見せたいか」から決めて、対象外の見え方まで確認する

©Social Databank, Inc.

資料の閲覧ありがとうございました

本資料のご不明点やご相談内容がございましたらお気軽にお問い合わせください。
「課題が明確になっていない」場合でも問題ございません。

ご相談や見積もり希望の方へ



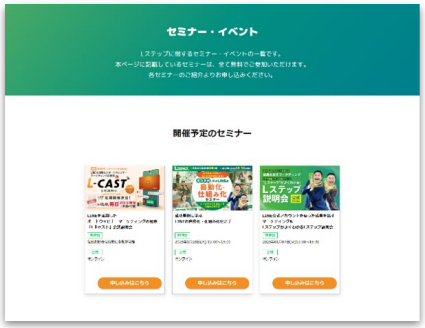
まずは相談してみる

詳しい流れや成果を知りたい方へ



L-CASTの情報ブログ

無料セミナーにご参加ください



開催中のセミナーを確認する

©Social Databank, Inc.